

12月30日(火)まで期間を延長

市税などの「口座振替推進キャンペーン」

市税などの口座振替を新規に申し込んだ人に、旭市イメージアップキャラクター「あさピー」のオリジナルLEDライト付きストラップをプレゼントしています。期間を12月30日まで延長しました。なお、1,000人に達した時点で終了します。



あさピーオリジナルLEDライト付きストラップ

対象の市税など／市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、市営住宅使用料、水道料金、保育料、農業集落排水処理施設使用料、下水道使用料、下水道受益者負担金、介護保険料、後期高齢者医療保険料

申し込み方法／●口座振替依頼書・必要事項に記入し、預金通帳、通帳届け出印を持参の上、納付書記載の金融機関で手続きしてください。●キャッシュ

カード・本人名義のキャッシュカードと身分証明書(運転免許証など)を持参の上、納付義務者本人が税務課、保険年金課、下水道課、水道お客様センターで12月26日(金)までに手続きしてください。なお市営住宅使用料、保育料、農業集落排水処理施設使用料を除きます。金融機関によっては取り扱いできない場合があります。

問い合わせ先
税務課収税班

☎ 62・5322

来年3月まで受診期間を延長

「国民健康保険特定健康診査」後期高齢者健康診査

国民健康保険特定健康診査と後期高齢者健康診査の受診期間を延長します。まだ受診が済んでいない人は、指定の医療機関で受けてください。

個別健診

実施期限／平成27年3月31日(火)
場所／指定の医療機関(別表)
受付時間／各医療機関の診療時間内
健診項目／問診、身体計測、診察、血圧測定、尿検査、血液検査、腹囲測定(特定健診のみ)

費用／無料

持ち物／受診票、被保険者証

注意事項／●新規に受診を希望する75歳以上の人と、昨年度に人間ドックを受けた人は、申し込みが必要です。●本年度、人間ドックやJ・A健診を受ける人は、内容が重複するので受けられません。

問い合わせ先

保険年金課国民健康保険班

☎ 62・5401

(別表)

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
青葉クリニック	60-5005	滝郷診療所	55-3017
飯倉医院	63-1515	田辺病院	62-0016
樹クリニック	62-6878	富岡クリニック	74-8081
嶋田医院	62-0219	浜医院	63-2331
高木医院	62-0019		



みんなで考える 未来の公共施設

第3回

人口問題が公共施設整備に影響します

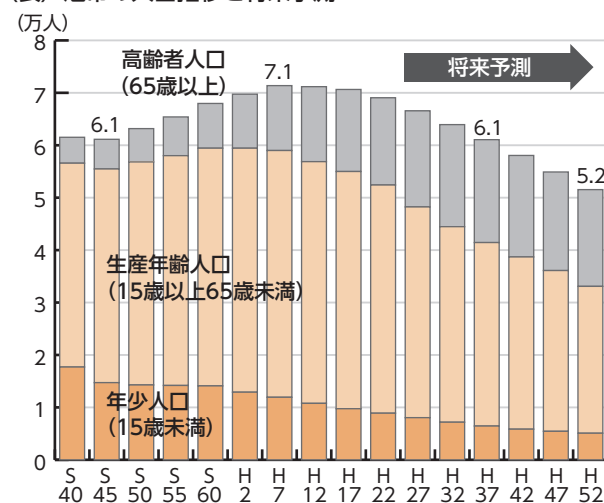
旭市の人口は微増を続け、平成7年に7.1万人のピークを迎えましたが、その後は減少に転じ、今から10年後の平成37年には6.1万人に、25年後の平成52年には5.2万人になると予測されます。

平成37年の予測では、総人口は昭和45年と同じでも人口構成が大きく異なることが確認できます(右表)。将来人口を世代別に見ると、高齢者人口が増加し、生産年齢人口と年少人口が大きく減少していきます。

社会を支える世代である生産年齢人口が減少することは、経済全体の縮小、市の税収の減少に結び付くことが想像できます。一方で、少子高齢社会に対応するための費用は、今後も増えていくことが予想されます。

このような社会背景の下で、昭和40～50年代に建設された施設は、間もなく建て替え時期を迎えています。

(表) 旭市の人口推移と将来予測



私たちは将来に向けて、人口減少や少子高齢社会に合った施設の在り方や、限られた財源の中で施設を維持更新していかなければならないことを、今から真剣に考えていく必要があるのです。

図行政改革推進課行政改革推進班(☎62-5345)